



赤倉温泉スキー場開きで安全祈願

12月16日にスキー場開きとなった赤倉温泉スキー場で、安全祈願が行われました。今シーズンの無事故を願い、スキー場関係者約50名が参加し、神事が執り行われました。安全祈願の後には、最上町ジュニアスキーチームの子どもたちによる記念滑走が行われました。最上町のマスコットキャラクターであるモガンバも登場し、子どもたちと一緒にスキー場のオープンを祝いました。当日はリフトが無料で利用できたこともあり、たくさんの人でにぎわいました。

交通事故防止のために 4基のカーブミラーをいただきました。

11月24日、JA新庄もがみとJA共済連山形県本部から、町に4基のカーブミラーが寄贈されました。このカーブミラーは、両団体が交通事故防止対策基金を活用し、県内の市町村に寄贈しているものです。

町は、見通しの悪いカーブなどの場所にいただいたカーブミラーを設置し、交通事故防止に役立てていきます。



富沢地域 地域おこし研究会の活動に高い評価

11月28日、富沢地域 地域おこし研究会が、県主催のやまがた公益大賞を受賞しました。これは、社会貢献活動のほか、地域課題の解決に向け多様な協働の取り組みを行なっている団体を対象にしたもので、応募した14団体の中から審査により5団体が受賞したものです。今回の受賞は、富沢地域 雪まつりの開催や子どもたちの農作業体験学習、カレンダーづくり事業などに、富沢地域10集落の地元住民が主体となり取り組み、また、高齢化社会を見据え、関東圏在住の方々とも連携する幅広い活動が高く評価されたものです。



月楯小学校閉校記念事業 ～月楯の歴史「水木田遺跡」を訪ねて～

11月26日、今年度をもって閉校を迎える月楯小学校児童及び閉校記念事業関係者など約40名が、高畠町にある山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館を訪れました。かつて月楯の水木田遺跡から出土した日本最大級の縄文土器が同資料館に収められており、それを子どもたちに見せてあげたいという地域の強い要望から実現したものです。普段は厳重に保管されている出土品の数々が、この日は特別に展示されました。こうした貴重な財産が自分たちの故郷月楯から出土したことを知り、誇らしい体験ができたことと喜びの声が上がりました。



大盛況！！第5回最上町新そばまつり

11月19日、赤倉温泉お湯トピアもがみを会場に、第5回最上町新そばまつりが開催されました。町内外から大勢の来場者が訪れ、用意した650食が完売となる盛況ぶりでした。

会場内では、町の特産品販売のほか、芋煮や淹れたてのコーヒーなどが振る舞われ、来場者は最上町の旬の味覚を楽しんでいました。

最上町が製作したふるさとCMが 特別賞（アイデア賞）を受賞

山形テレビ主催の第18回山形ふるさとCM大賞にて、最上町が特別賞（アイデア賞）を受賞しました。今年のCMは、県内で“も”がつく市町村が最上町だけであることに着目し、“も”から始まる言葉と映像をつなぎ合わせて制作しました。

15秒間の限られた時間の中で、印象に残り、もう一度見たいくなる作品を目指しました。特別賞の副賞として、山形テレビで年間90回、最上町のCMが放送されます。お楽しみに！



あたごこども園で発表会

12月9日、あたごこども園で恒例の発表会が行われ、各クラス、年齢ごとに分かれた子どもたちが、劇やダンス、歌などを披露してくれました。どのグループも、それぞれの成長に合った発表内容で、素晴らしいものでした。子どもたちは、大勢のお客さんが見守る中、ちょっぴり緊張した様子でしたが、この日のために練習してきた成果を一生懸命に表現していました。おうちの方も、かわいい発表に心癒されるとともに、子どもたちの成長を強く感じたようでした。

